


Windows 7 ユーザー定義用紙サイズの設定方法

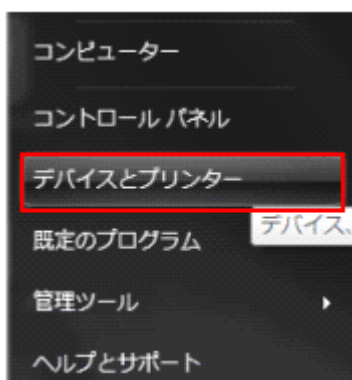
Windows NT / 2000 / XP / Vista とはユーザー定義の用紙サイズ登録方法や表示が異なります。

Windows NT / 2000 / XP では「プリンタ」フォルダを開き「ファイル」→「サーバーのプロパティ」を選択して設定を行いましたが、Windows 7 では「デバイスとプリンター」のメニューから、「プリントサーバープロパティ」を選択してユーザー定義の用紙サイズの設定を行います。

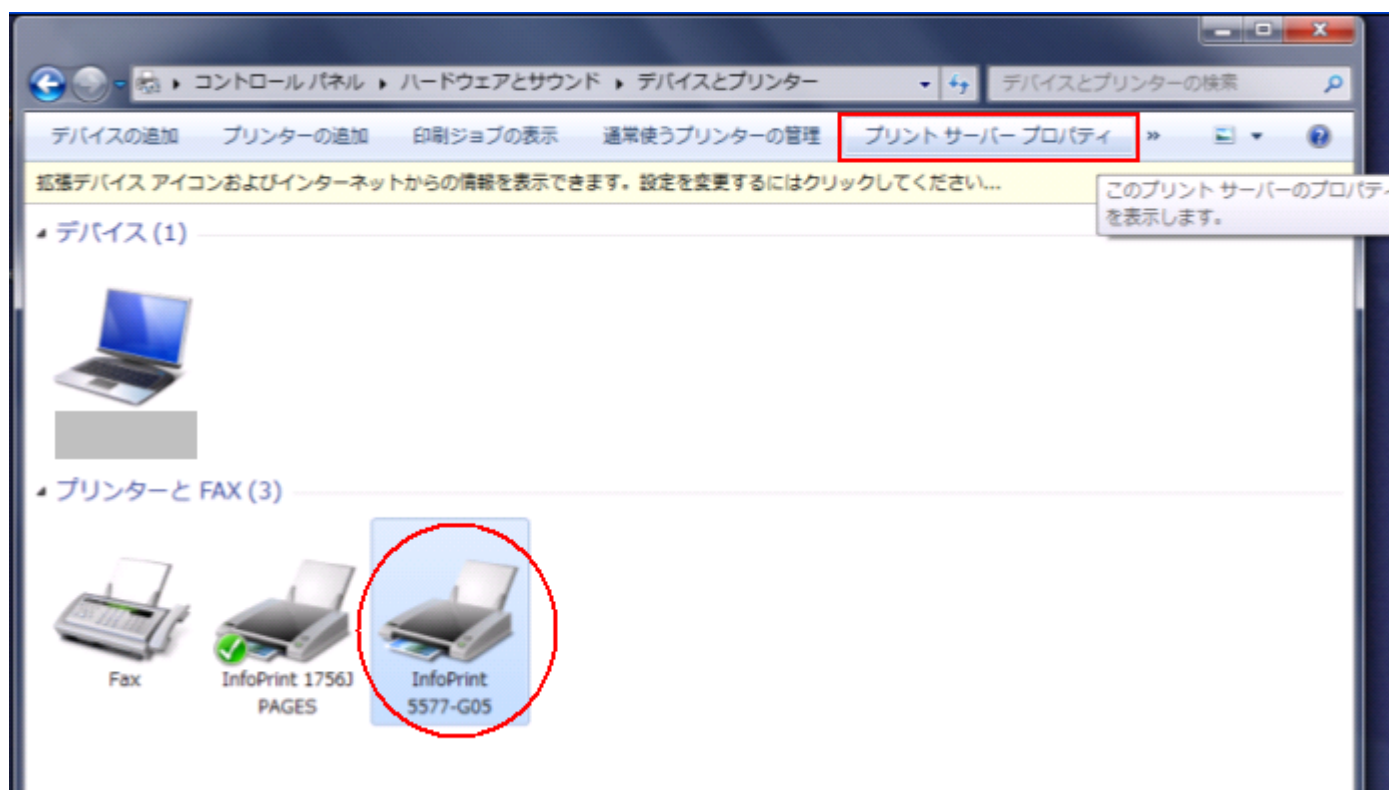
この手順は、Windows の仕様で決まっているものなので、当社に限らずプリンター共通のものとなります。

なお、ユーザー定義用紙サイズで設定する場合、実際に使用する用紙サイズと合わせてください。

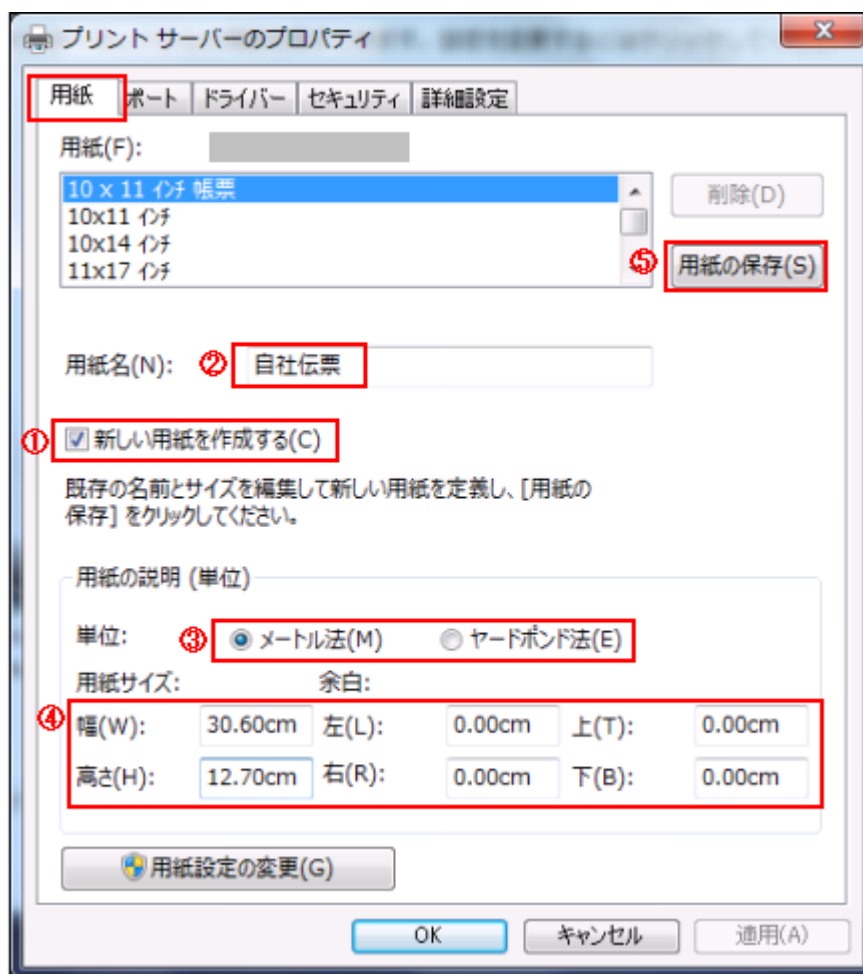
1. 画面左下の「スタート」  をクリックし「デバイスとプリンター」を開きます。



2. 「デバイスとプリンター」の画面で、どれかプリンターを選択した状態で、上のメニューから「プリントサーバープロパティ」を選択します。
(メニューが見えない場合は、右端の「>>」マークをクリックしてメニューを表示させてください。)

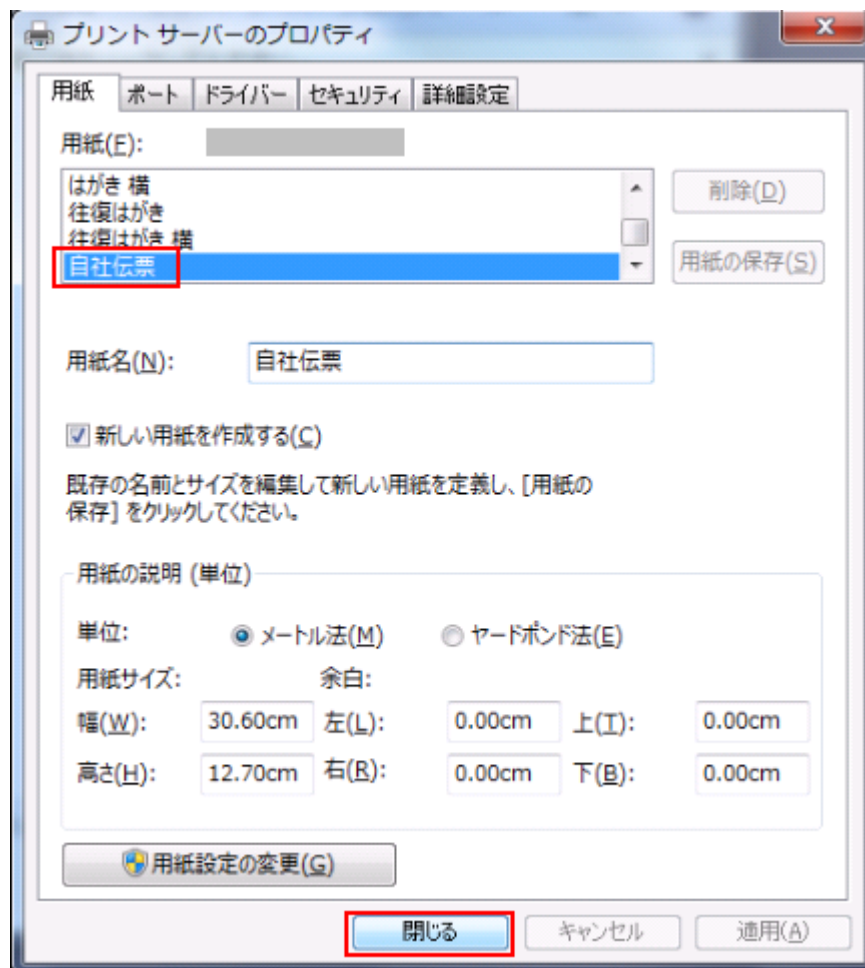


3. 「プリントサーバーのプロパティ」が表示されますので、「用紙」タブを開きます。
「新しい用紙を作成する」にチェックを入れ、実際に使用する用紙サイズを新しく作成します。



- ① 「新しい用紙を作成する」にチェックを入れます。
- ② 「用紙名」に任意の名称を入力します。(この名称が用紙の名称となります)
- ③ 「単位」を選択します。
※ カット紙の場合は「メートル法(cm)」、連続用紙の場合は「ヤードポンド法(インチ)」を選択してください。
- ④ 実際に使用する用紙サイズの「幅」「高さ」「上下左右の余白」を入力します。
- ⑤ 「用紙の保存」をクリックします。
※ 「OK」ボタンを押す前に、必ず「用紙の保存」ボタンを押してください。「用紙の保存」をクリックし忘れると保存されませんのでご注意ください。

4. 「用紙」の一覧に登録した用紙名があるかを確認し、「閉じる」をクリックします。



以上で、ユーザー定義用紙サイズの登録は完了です。

参考：

[ユーザー定義用紙サイズの設定方法 Windows Vista](#)

[ユーザー定義用紙サイズの設定方法—WindowsNT/2000/XP](#)

[ドライバー導入手順—Windows 7](#)

[ドライバー導入手順—Windows Vista](#)

[ドライバー導入手順—WindowsNT/2000/XP](#)